

漢検準2級テスト

次の漢字のよみを記せ。

- 1 彼は[寡黙]な人柄だ。 _____
- 2 [氏神]への信仰があつい村落だった。 _____
- 3 書齋で[思索]にふけていた。 _____
- 4 楽しげな[旋律]が流れている。 _____
- 5 互いに不満足ながら[折衷]案をのむ。 _____
- 6 四番打者がスランプに[陥]った。 _____

次のカタカナを漢字に直せ。

- 1 悲劇に思わず[トイキ]が漏れる。 _____
- 2 一時間もすれば日が[カタムク]。 _____
- 3 炭酸水を注ぐと[キホウ]が生じる。 _____
- 4 セッ速にならないように心掛ける。 _____
- 5 ゴウ問による自白だった。 _____
- 6 一日中ウスグモりの天気だった。 _____

次の漢字の対義語を記せ。

- 1 暫時 _____
- 2 辛勝 _____
- 3 秩序 _____

次の漢字の類義語を記せ

- 1 受諾 _____
- 2 泰然 _____
- 3 符合 _____

以下の熟語は下記のア～オのどの構成にあたるか。

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの。
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの
- 1 脚韻 _____
 - 2 起伏 _____
 - 3 不穩 _____

次の漢字の部首を記せ。

- 1 眞 _____
- 2 寡 _____
- 3 摩 _____

四時熟語の□に入る漢字を記せ。また、下から意味を選べ。

- 1 □思黙考 _____
- 2 門戸□放 _____
- 3 青天□日 _____

- ア 黙って深く考えること。
イ 心にうしろぐらいことがまったくないこと。
ウ 制限をなくし、自由に出入りを許すこと。

以下の文の間違っている字を記し、正しい漢字に直せ。 誤 正

- 1 夜道で危険を感じ、悟身のため空手を習いだした。 _____
- 2 一万冊収蔵の可動式本棚を搭載する移動図書館車が市内を巡回する。 _____